

Chapter: 謎解き賢治植物[peco]

クルミ クルミ科



[click here for larger view.](#)

これはセイヨウグルミです。
が、文中に大きなクルミと書いてあるので、このセイヨウグルミだと思っています。
大きいと比較しているのが、多分「カシクルミ」小さく硬い。

プリシオン海岸で拾った岩のなかに、入っていたクルミは、おそらく賢治自信がイギリス海岸で、拾ったことのある古代層にあるくるみを暗示していると思えます。

Chapter: 謎解き賢治植物[peco]

ツメクサは？ マメ科



[click here for larger view.](#)

ポラーノの広場の「ツメクサ」に、相当しそうな花は、これだと思います。
シロツメクサ。
ツメクサや他のツメクサにも、ましてこれだと思うのは、この花の集合が一つ一つ茶色になって枯れていくと、白と茶の模様のようなになるから。
これが、つめくさの花の番号をたずねていくというストーリーに相応しそうです。

文中にある「三つ葉」というのも決め手のひとつ。

江戸時代にヨーロッパから帰化。
ガラスを輸入する時の詰め物として使ったので、「ツメクサ」の名があるようです。
その後は牧草にしたということで、小岩井牧場付近には生息していたと思われる。

ポラーノの広場

[◀ Back](#)

[Entries](#)

[Contents](#)

[Next ▶▶](#)